



(2025年9月15日発行) 毎月1回15日発行

かごしま労働者福祉だより 第778号 (1)

かごしま 労働者福祉だより

第778号

〔発行所〕
(一社)鹿児島県労働者福祉協議会
〒890-0064
鹿児島市鴨池新町5-7-6F
☎099-254-3832

〔発行人〕
下町 和三

〔印刷〕
南日本新聞開発センター
〔編集〕
県労福協、連合鹿児島、九州労金
くみん共済 coop<全労済>, 生協連
☆労福協だより
毎月15日に更新!
鹿児島 労福協 検索

鹿児島県の「予算編成に向けた要求・提言」を提出 連合鹿児島

連合鹿児島は、鹿児島県の「2026年度予算編成に向けた要求・提言」を取りまとめ、8月25日(月)に鹿児島県へ提出しました。



下町会長から塩田知事へ

要求・提言の策定については、今年度より各構成組織より産別が抱える課題をふまえ、12政策28課題の2026年度予算編成に向けた要求・提言を策定しました。

提出にあたっては、連合鹿児島からは下町会長はじめ4人が出席し、鹿児島県の塩田知事、商工労働水産部の北村部長、下畠課長に対応いただきました。下町会長より「労使ともに賃金を上げていくことは一致。上げるためにも価格転嫁をして、産業の力をつける支援をしてほしい」ことなどを提言され、具体的には、海蔵事務局長より、社会性の強い課題への対応に絞って、以下のとおり補強説明を行いました。

「連合春闘は、ここ数期にわたって、高水準の賃上げを実現している状況下において、物価高の勢いが強く、実質賃金の低下が示しているように、経済的なバランスはとれていない状況。大企業と比べ中小企業の方が、原材料費・エネルギー費・人件費などの『適切な価格転嫁』が進んでいないことに加え、商品・サービスの取引価格を変動させにくい取引慣行が依然として根強いことなどにある」と認識しています。このようなことから、サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配の実現に向け、取引の適正化を進めるために「パートナーシップ構築宣言」の取り組みの推進・拡大に加え、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」について周知、徹底をはかること、および、企業が取り組む効果やメリットについて、広く社会全体に発信すること。また価格転嫁への認識が乏しい事業者に寄り添う施策、中小企業診断士等による伴走型支援の強化を要請しました。

次に地域公共交通の経営安定化および維持活性化については、相次ぐ自然災害による公共交通機関の被災、人口減少とともに運転手不足の深刻化や中小店舗の減少、病院・学校の統廃合等により、買い物、通院・通学など県民の日常生活における「移動」の問題は社会的な問題となっていることから、燃料費高騰や災害復旧などに係る事業者負担の軽減による経営の安定化、人材確保に向けた待遇改善などの確保策への支援措置、交通種別ごとの役割の明確化と最適化による交通体系づくりへの県の後押し等の実効ある支援と積極的な財政措置を要請しました。

その他にも、公契約、安定的な資源・エネルギー供給の実現、持続可能な水道事業、GIGAスクール構想、労働組合の必要性、SGDsの推進、協同組合支援、人権問題、投票しやすい環境整備等の要請を行いました。

要請をうけて、塩田知事は「稼ぐ力を向上させ、所得も上げて、経済循環を良くすることが大事であり、県としてしっかりと取り組んでいく必要性がある」と応えられ、知事と連合鹿児島の課題認識を共有する有意義な機会となりました。



電子マネーに欠かせない「フェリカ」に脆弱性が見つかったという。nanacoやSuicaなど生活に密着した仕組みに潜むリスクは、私たちの日常と紙一重のところにあると改めて気づかされる▶ちょうど先日、筆者も思わぬ体験をした。突然カード会社から電話があり、「アメリカの店舗で利用が確認されましたが、ご本人さまでしょうか」と告げられたのである。だがその時、私は自宅にいた。財布を開くとカードは確かにそこにある。普段あまり使わ

ないカードだけに、背筋が冷えた▶カード会社の見立てでは、偽サイトに番号を入力したとか、端末から盗まれたといった典型的なケースではないらしい。詳細は不明のままだが、迅速な対応のおかげで被害を免れることができた。心底ありがたく思う▶金融の世界は利便性を高める一方で、信頼性と安全性を守る不断の努力を要する。裏側では、休むことのない監視と対策が続いている。そのコストは決して小さくないが、私たちの安心はその上に成り立っている。今回の一件で、その重みを実感した。

災害救援ローンのご案内

九州ろうきんは、はたらくみなさまの生活再建を全力でサポートします。

九州ろうきんでは、「令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨」により被災されたみなさまへの復旧支援対策として、特別融資を適用することにいたしました。

被害を受けられたみなさまに対しまして、心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

くわしくは、ホームページをご確認いただき、最寄りの営業店までお問合せください。

災害救援ローン

《取扱期間》2027年3月31日(水)まで

無担保

おつかいみち

- ①災害復旧に要する生活関連資金および住宅関連資金
- ②新たな資金需要を含み、かつ旧債務が当金庫または他金融機関の「(災害救助法の適用された災害に伴う)災害復旧に要する住宅関連および生活関連の新規資金」融資の借換資金(借換資金のみはご利用できません。災害救援ローンIIの借換は対象外です。)

ご融資金額

1,000万円以内(1万円単位)

*住宅関連資金を含む場合は
2,000万円以内(1万円単位)

固定金利型

保証料はろうきんが負担します

年 1.1 %

【ご返済期間】

生活関連資金については
10年以内

住宅関連資金については
25年以内

◎同一融資に生活関連資金と住宅関連資金が混在する場合は
10年以内となります。

お申込みいただける方

当金庫に加盟する会員の間接構成員または当金庫管轄内に居住もしくは勤務されている労働者で、災害救助法の適用を受けた災害の被災者、または被災者の3親等以内の親族の方、かつ保証機関の保証が受けられる方。

【お申込にあたっての注意事項】

お申込みにあたっては、**公的機関が発行する「罹災証明書」「罹災届出証明書**もしくは、**罹災証明書に準ずる書類(被災証明書等)**が必要となります。

◎表示金利は、今後の金融情勢やその他事情により変更する場合がございます。◎お申込みに際し、くわしい内容(お借入条件等)については、九州ろうきんホームページまたは店頭の商品概要説明書をご確認ください。◎お借入後に返済方法(返済額・返済期間)を変更される場合は手数料(税込5,500円)がかかります。変更内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。◎変動金利型の適用金利は2回見直しを行います。◎ご返済額の試算はお気軽に(ろうきん)まで、パソコンやスマートフォンから九州ろうきんのホームページ「ローンシミュレーション」をご利用いただけます。◎記載内容は、2025年8月8日現在で、保証先を(一社)日本労働者信用基金協会とする場合です。◎融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

災害救援住宅ローン

有担保

《取扱期間》2027年3月31日(水)まで

おつかいみち

災害復旧に要する住宅関連資金

ご融資金額 **7,000万円以内(1万円単位)**

変動金利型

固定金利選択型(10年固定)

0.90% 年 1.20% 年

※表示金利は年利で保証料を含みません。保証料については、お客さまの審査条件などによって異なり、一括前払い方式(年0.08%~年0.16%)または月次後払い方式(年0.10%~年0.20%)をご選択いただけます。

※ご融資対象物件(土地・建物等)に対して、保証機関が原則第1順位の抵当権を設定いたします。

【ご返済期間】 **50年以内**

お申込みいただける方

当金庫に加盟する会員の間接構成員または当金庫管轄内に居住もしくは勤務されている労働者で、災害救助法の適用を受けた災害の被災者、または被災者の3親等以内の親族の方、かつ保証機関の保証が受けられる方。

災害救援ローンII

無担保

《取扱期間》2027年3月31日(水)まで

おつかいみち

- ①災害復旧に要する生活関連資金および住宅関連資金
- ②①を含めたご利用中の当金庫ローンまたは他金融機関ローンの借換資金(借換資金のみはご利用できません。災害救援ローンIIの借換は対象外です。)

ご融資金額 **1,000万円以内(1万円単位)**

*住宅関連資金を含む場合は
2,000万円以内(1万円単位)

変動金利型

保証料は
ろうきんが
負担します

固定金利型

保証料は
ろうきんが
負担します

年 2.50% 年 2.60%

~年 2.90% ~年 3.00%

※適用金利は、お客さまの審査条件などによって異なります。くわしくは、最寄りの営業店でご確認ください。

【ご返済期間】

生活関連資金については
10年以内

住宅関連資金については
25年以内

◎住宅関連資金の返済が10年を超える場合は変動金利型のみのお取り扱いになります。
◎同一融資に生活関連資金と住宅関連資金が混在する場合は10年以内となります。

お申込みいただける方

当金庫に加盟する会員の間接構成員または当金庫管轄内に居住もしくは勤務されている労働者で、災害救助法の適用を受けた災害の被災者、または被災者の3親等以内の親族の方、かつ保証機関の保証が受けられる方。

【お申込にあたっての注意事項】

お申込みにあたっては、**公的機関が発行する「罹災証明書」「罹災届出証明書**もしくは、**罹災証明書に準ずる書類(被災証明書等)**が必要となります。

◎表示金利は、今後の金融情勢やその他事情により変更する場合がございます。◎お申込みに際し、くわしい内容(お借入条件等)については、九州ろうきんホームページまたは店頭の商品概要説明書をご確認ください。◎お借入後に返済方法(返済額・返済期間)を変更される場合は手数料(税込5,500円)がかかります。変更内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。◎変動金利型の適用金利は2回見直しを行います。◎ご返済額の試算はお気軽に(ろうきん)まで、パソコンやスマートフォンから九州ろうきんのホームページ「ローンシミュレーション」をご利用いただけます。◎記載内容は、2025年8月8日現在で、保証先を(一社)日本労働者信用基金協会とする場合です。◎融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

つかえるろうきん みんなのろうきん 九州ろうきん

第62回奄美まつりに参加しました!!～大島支店推進委員会～

大島支店推進委員会は、こくみん共済coopならびに奄美地域労福協と合同で「奄美まつり」に参加しました。8月2日に開催された舟こぎ競争は、こぎ手6名・笛吹き・舵取りの計8名で参加しました。本番に向けての練習は、台風の影響で海に出ることができず、当日は不安いっぱいのスタートとなりました。始まってみると息の合ったかけ声とスムーズなヤホ(オール)捌きで、「いつものろうきんとは違う!!」という実況をもらいながら、熱戦を繰り広げました。予選突破とはなりませんでしたが、熱い暑い1日となりました。

翌日は、パレードが開催され、総勢49名と一匹の踊り連として揃いの法被で参加し、「ほこらしゃ節、むちもれ」に合わせて見事な踊りを披露しました。今年も「ツカエルさん」がパレードに参加し、多くの子どもたちに喜ばされました。

さわやかな汗をかき、おいしいお酒を堪能した後は、筋肉痛、日焼けの痛みに悩まされましたが、それも含め、夏のいい思い出となりました。



『言いたい劇場』
小菅りや子



クリーンシティかごしま2025に参加しました!!

鹿児島市は、市民総参加による美しいまちづくりを推進するために8月3日(日)に市民一斉清掃を実施しました。まち美化推進団体に登録している九州ろうきん鹿児島県本部も鹿児島市や近隣に在住する職員総勢32名で清掃活動に参加しました。早朝7時半からの清掃活動でしたが、気温は30度を超え、汗をかきながらの作業となりました。清掃後は支店周辺も心もきれいになり、清々しい一日のスタートを切ることができました。



「借金・債務整理に関する無料法律相談会」のご案内

- 相談は一人につき一回です(債務者に限ります)。
- 弁護士または司法書士による法律相談です。
- 相談は個別面接で、相談時間は30分程度です。
- 保健師などによる「こころの悩み相談」も受け付けます。
- 原則として、事前の予約をお願いします。

【予約・お問合せ先】

(鹿児島県多重債務者協議会対策事務局)
鹿児島県男女共同参画局 消費者行政推進室
☎099-286-2530

【開催日時・会場】

開催日	時間	場所
令和7年 10月1日(水)	午後1時から 午後4時まで	カクイックス交流センター 東棟4階 (鹿児島市山下町14-50)
令和7年 10月15日(水)	午後6時から 午後9時まで	
令和7年 11月20日(木)		カクイックス交流センター 東棟3階 (鹿児島市山下町14-50)
令和7年 12月12日(金)	午後1時から 午後4時まで	

報告

こくみん共済 coop 「第145回通常総会」を開催しました ～全議案採択・決定～

こくみん共済 coop（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事 理事長：打越 秋一）は、2025年8月27日（水）に「第145回通常総会」を開催し、2024年度事業報告および2025年度計画設定などの諸議案を採択し決意いたしました。

また、役員の任期満了に伴い、新役員を選任しました。2024年度は、「こくみん共済 coop 中期経営政策2022-25～変革と創造～」の3年目として、組合員専用WEBサービスであるマイページの機能拡充や、共済契約証書・更新書類のデジタル案内への切替選択の導入を行い、組合員とのコミュニケーションを強化しました。

さらに、組合員の声にもとづく改善要望等を踏まえたマイカー共済の商品改定、被災地の復興支援につなげる取り組み「みんなで被災地応援プロジェクト」（住まいの共済見積数に応じた寄付）の展開など、組合員・生活者に寄り添った活動を実践しました。

また、台風や冬季災害などによる住宅の被害へのお支払いなどを進めた結果、3,175億円の共済金をお届けし、組合員の皆さんにお役立てていただきました。

「こくみん共済 coop 中期経営政策2022-25～変革と創造～」の最終年度となる2025年度は、これまでの成果と課題を踏まえて補強した計画にもとづき、めざす姿の実現に向けて引き続き「新しいたすけあい」の創造・実践を進めていきます。

こくみん共済 coop HPより



▲会場の様子



▲打越 秋一 理事長

報告

こくみん共済 coop 鹿児島推進本部 SDGsの取り組み ぼうさいカフェを開催しました

2025年8月31日（日）にイオンモール鹿児島で開催された24時間テレビイベントブースへ鹿児島県労福協に協賛いただき、「ぼうさいカフェ」を出展しました。

当日は、VRゴーグルによる仮想地震体験や防災・減災に関する災害パネルを展示し、多くの方にブースへお越しいただき、「誰でもちょっとしたことで自分の身を守り、被害を小さくすることができる」を体験していただきました。

※「ぼうさいカフェ」は、地震などの自然災害に対する備えや知識、大切な人や大事な財産を守る術をお伝えし、防災力向上や防災意識を高めるために推進している取り組みです。



お知らせ

「もしも」と「将来」に備えるキャンペーンのお知らせ

【期間】 2025年10月1日~10月31日



共済で考えよう!

こくみん共済 NEWS
90c2Z043

『もしも』と 『将来』に 備える キャンペーン♪

2025年10月1日~31日

貯める・増やす・備える、
すべてご相談OK!

こくみん共済

手堅い資産形成 + 保障
一時払い終身生命

終身生命共済

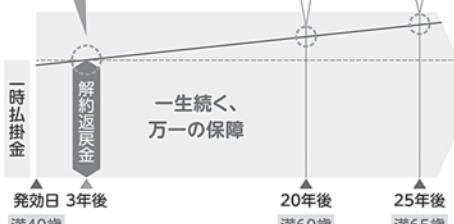
まとまった資金を安全・
確実に増やしたい方に。

満40歳女性の場合(基本タイプ・死亡共済金500万円)

3年後から解約返戻金が一時払掛
金を上回ります!

返戻率は
113.9%

返戻率は
118.2%



*一時払掛け金は3,432,500円

*解約返戻金の返戻率=「解約返戻金÷一時払掛け金(払込額)×100」(小数点第二位切り捨て)。ご契約により返戻率は異なります。

*ご契約発効日2025年4月以降、災害特約付帯なし・災害死亡特約付帯なしの場合。

キャンペーン期間中は プレゼント!!

○ご来店・訪問相談で○



洗面台みがき
スponジ



さらに



食器洗い
セット

(注意事項) ●プレゼントは、1世帯につき1つになります。また、ご希望の品をお渡しできない場合があります。●自賄貸共済の加入は除きます。●一部訪問できないエリアがあります(訪問相談)。●オンライン相談の場合は「ご来店・訪問相談によるご加入でのプレゼントのみ対象となります。●写真はすべてイメージです。

たすけあいの輪をむすぶ



お近くの共済ショップ

※営業日時は共済ショップにより
異なります。



ご自宅からお気軽に相談できます!

オンライン相談の
ご予約はこちら



こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP



公式キャラクター
ビットくん

広告番号
891503

桜島の歴史を探る！

南薩地域労福協

南薩地域労福協は8月2日(土)、桜島で歴史探訪講座を開催し、家族連れなど26人が参加しました。

現地では、ガイドから各地に避難港や避難壕などが整備されたいきさつを聞きながら、桜島の噴火の歴史を学びました。

桜島ビジャーセンターでは、噴火で生じた火山弾・火山礫や地層断面などを見学しました。安永・大

正・昭和の大噴火による地形の変化や、溶岩流が長い年月を経て豊かな森に変わった過程をじっくり学ぶことができました。



桜島をバックに記念撮影

ボウリング大会を開催！

姶良伊佐地域労福協

姶良伊佐地域労福協と連合姶良伊佐地協は8月23日(土)、霧島市の国分スターレーンでボウリング大会を開催、子ども6人を含む50人が参加しました。

10時の開会式に続いて、各労組の仲間や子ども達が各2ゲームをプレーし、ストライクやスペアが出たたびに歓声が上がり、白熱した試合となりました。

表彰式では団体賞3本・個人賞10本・飛び賞を用意し、抽選会も行い大いに盛り上りました。団体優勝は霧島市職労A、準優勝・菱刈鉱山労組、3



▲個人優勝 福居さん(伊佐市職労)

位・伊佐市職労Aでした。個人優勝は福居賢人さん(伊佐市職労)、準優勝・有村峻さん(霧島市職労)、3位・渡口竜大さん(霧島市職労)でした。

ゲーム中は、日頃会う機会の少ない各労組の参加者同志で仕事について意見交換するなど、楽しい時間を過ごしました。



プレーの様子

「1,587本のタオルでつなぐ支え合いの輪」各地域に寄せられたタオルを高齢者施設などに届けました！【その2】

「タオルでつなぐ支え合いの輪」を合言葉に、各地域のメーデー集会などで「優しい・あたたかい気持ちのこもった」タオル1,587本が寄せられました。

熊毛・南薩地域は特別養護老人ホーム「縄文の郷」(屋久島地区)、同「芙蓉苑」(種子島地区)、同「恵風園」(南薩地区)に、奄美地域は「天城町社会福祉協議会」(徳之島地区)にそれぞれタオルを届けました。各施設からは「多くのタオルをありがとうございます。大変助かります。大切に使わせていただきます。心のこもった取り組みに感謝します」と感謝の言葉をいただきました。

これで県内全ての各地域労福協による施設への寄贈が終わりました。この取り組みに賛同・協力いただいた関係各団体・構成員・組合員の皆さんに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



熊毛地域



南薩地域



奄美地域

今年も10月1日からはじまります。 赤い羽根共同募金



持続可能な地域社会づくりに役立っています。

○ふれあい・いきいきサロン

○ボランティア学習教室

○外国人と地域住民の交流 など

災害支援にも役立っています。

○大規模災害が発生した際のボランティアセンターの設置運営に備えています

スマホからも
募金できます



ご協力をよろしくお願ひいたします。

社会福祉法人 鹿児島県共同募金会

TEL 099(257)3750

